

UVMS

Light Version 2.2

使用者マニュアル

- ※ この使用者マニュアルの内容は、著作権およびコンピュータプログラム法に基づいて保護されています。
- ※ 機能または設定は、予告なく変更されることがあります。

- 目次 -

1.	UVMS	2
1.1	UVMSのログイン	2
1.2	スプラッシュ	2
1.3	メインレイアウト	3
1.4	上部パネル	4
1.5	左パネル	5
1.6	右パネル	6
1.7	下部パネル	6
2.	登録	7
2.1	サイトリスト	7
2.2	お気に入り	10
3.	ライブ	12
3.1	ライブ画面を開く	12
3.2	ライブ画面を閉じる	12
3.3	ライブ	13
3.4	ディスプレイ	13
3.5	再生	16
3.6	パノラマ	18
3.7	PTZ	20
3.8	右パネル	21
4.	バックアップ	24
4.1	バックアップダイアログ	24
4.2	ファイルバックアップ	25
4.3	スケジュールバックアップ	26
4.4	スケジュールされたバックアップリスト	27
4.5	FTPアップロードのスケジュール	28
4.6	スケジュールされたFTPアップロードリスト	29
4.7	ファイルパスワード	29
4.8	録画データバックアップ	30
4.9	バックアッププレイヤー	31
5.	画面 / 映像録画	32
5.1	画面録画	32
5.2	映像録画	32
6.	サムネイル検索	33
7.	レイアウト	33
7.1	ライブイベント	33
8.	ウォッチドッグ実行	34
9.	一般設定	35

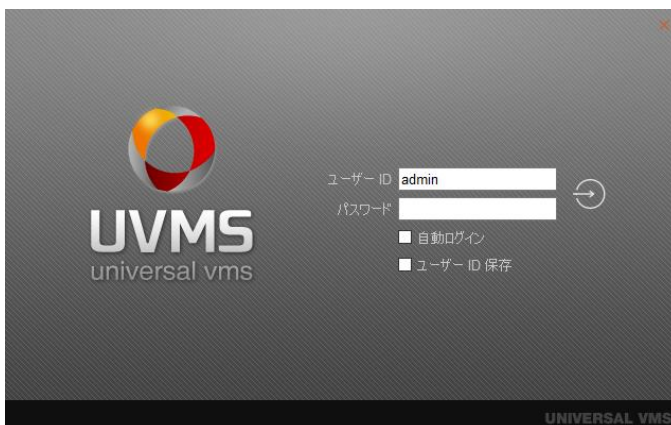
9.1	プログラム設定	35
9.2	一般設定	36
9.3	ディスプレイ	37
9.4	ネットワーク	38
9.5	状態	38
9.6	イベント	39
9.7	ユーザーアカウント管理	40

[システム条件]

Recommended PC Specification(More than 64ch)		Windows	MacOS	Linux (Ubuntu)
64ch ~ 128ch	OS	win10 64bit	10.12 (Sierra)	ubuntu 14.04 LTS ~
	CPU	8 Intel Core i7-8700(3.2G)	"4 Intel Core i5 2.5G ~ (MacBook Pro 15"~)"	8 Intel Core i7-8700(3.2G)
	Memory	32GB	32GB	32GB
	Video	"NVIDIA gtx 1060 ~ (Memory 3GB ~)"	"Radeon R9 M370X ~ (Standard of MacBook external Video)"	"NVIDIA gtx 1060 ~ (Memory 3GB ~)"
	HDD	500GB~ 1TB	500GB~	500GB~ 1TB
	Resolution	(4k) 3840x2160 ~	2880x1800 ~	(4k) 3840x2160 ~

1. UVMS

1.1 UVMSのログイン



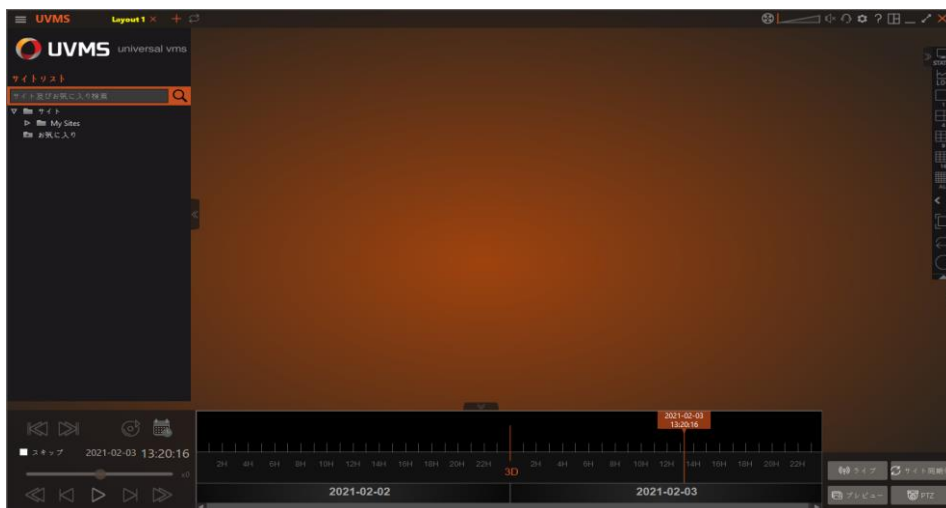
- 1) ログイン
 - ユーザーIDとパスワードで UVMSに接続します。
- 2) ユーザーID
 - UVMSのユーザーIDを入力します。
- 3) パスワード
 - UVMSのパスワードを入力します。
- 4) 自動ログイン
 - 自動ログインを使用する場合にチェックします。
- 5) ユーザーID保存
 - ユーザーIDを保存する場合にチェックします。

1.2 スプラッシュ



- 自動ログインを設定すると、UVMSを再起動したときにスプラッシュ画面だけが表示されます。

1.3 メインレイアウト



- メインレイアウトは、上部パネル、左パネル、右パネル、下部パネルで構成されます。

1.3.1. メインレイアウトメニュー



- 1) 全チャンネルを閉じる
 - UVMSのすべてのチャンネルを閉じます。
- 2) 選択したサイトを閉じる
 - UVMSで選択したサイトを閉じます。
- 3) 選択したチャンネルを閉じる
 - UVMSで選択したチャンネルを閉じます。
- 4) チャンネル設定
 - チャンネルのカメラ種類/別名/コメントを設定します。
- 5) 付加機能
 - デジタルズーム/PTZ/キャプチャー/印刷へ移動します。
- 6) 画面モード
 - 全て表示/1/4/9/16画面モードに移動します。
- 7) 映像録画開始/終了
 - 録画するチャンネルがある場合は、AVIまたはMP4のフォーマットで映像録画することができます。
- 8) サムネイル検索
 - 1時間、2分、4秒単位で複数のサムネイルイメージを使用して特定チャンネルを検索します。
- 9) ブックマーク
 - チャンネル情報、日付と時間、及びコメントを保存します。

- 10) ライブウィンドウ
 - ライブ映像のウィンドウだけを開きます。
- 11) ライブへ移動
 - ライブモードへ移動します。
- 12) 5分前再生
 - 5分前に録画されたデータを再生します。
- 13) パノラマタイプ表示
 - チャンネルを選択してパノラマタイプを選択します。
- 14) ストリームタイプ
 - 表示するストリームタイプを選択します。
- 15) テキスト表示
 - 表示するテキストを選択します。
- 16) お気に入りにレイアウトを追加
 - 現在のレイアウトをお気に入りのレイアウトにします。

1.4 上部パネル



アイコン	名称	説明
	メニューバー	バックアップ、設定など
	UVMS ロゴ	
	レイアウトタブ	
	タブを閉じる	
	タブ追加	
	レイアウトシーケンス	タブシーケンス移動します。
	オーディオ調整	UVMSオーディオ音量を調整します。
	オーディオ	
	双方向オーディオ	双方向オーディオを ON/OFFします。
	設定	
	紹介	バージョン情報とUVMSをアップグレードしたら再インストールできます。
	サイズ合わせ	UVMS画面サイズを調整します。
	最小化	
	最大化	
	閉じる	

1.5 左パネル



アイコン	名称	説明
	UVMS ロゴ	
	サイト検索	デバイス名を入力してデバイスとカメラを検索します。
	サイトリスト	サイトリストを登録します。
	お気に入り	現在のレイアウトをお気に入りに保存します。
	非表示/表示	左パネルを表示または非表示します。
	ポップアップメニュー	詳細は、1.5.1. ポップアップメニューを参考してください。

1.5.1. ポップアップメニュー

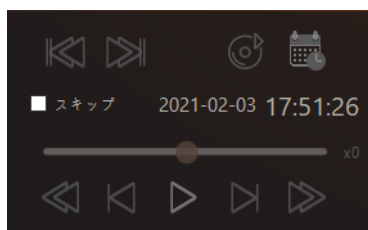
- 1) サイトリフレッシュ：サイトリストを更新します。
- 2) サイト追加/編集：サイト追加/編集のポップアップウィンドウを表示します。
- 3) インポート/エクスポート：サイトリストをインポートまたは、エクスポートします。
- 4) チャンネル設定
 - － チャンネルのカメラ種類/別名/コメントを設定します。
- 5) ライブ
 - － サイトリストを選択し、ライブをクリックして、サイト内の全てカメラのライブビューを表示します。
 - － サイトリストのカメラを選択し、ライブをクリックすると、そのカメラのライブビューが表示されます。
- 6) 検索/録画再生
 - － サイトリストを選択し、検索/録画再生をクリックして、サイト内の全てのカメラの再生を表示します。
 - － サイトリストのカメラを選択し、検索/録画再生をクリックすると、そのカメラの再生を表示します。
- 7) 遠隔設定
 - － ウェブのセットアップページへ接続します。
 - － IDとパスワードを入力した後にアクセスします。
- 8) サイトバックアップ：スケジュールバックアップウィンドウを表示します。

1.6 右パネル

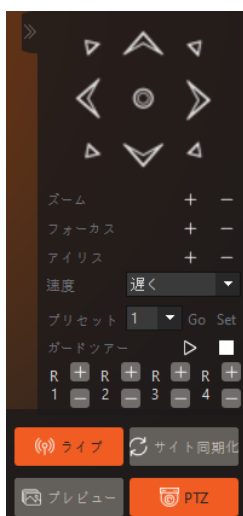


アイコン	名称	説明
	デバイス状態	デバイス毎のヘルス状態をチェックします。
	デバイスログ	UVMSログ、デバイスログ、LPRログを表示します。
	1画面	1画面分割モード
	4画面	4画面分割モード
	9画面	9画面分割モード
	16画面	16画面分割モード
	全体を見る	画面全体を表示します。
	前/次の画面	前のチャンネルと次のチャンネルに移動します。
	全画面	全画面でモニタリングします。
	チャンネルシーケンス	分割画面によるシーケンス
	モード戻し	以前のモードに戻ります。

1.7 下部パネル



アイコン	名称
	最初と最後のデータ再生
	プレーヤー
	カレンダー
	再生スキップ
	日付と時間
	速度制御
	再生制御

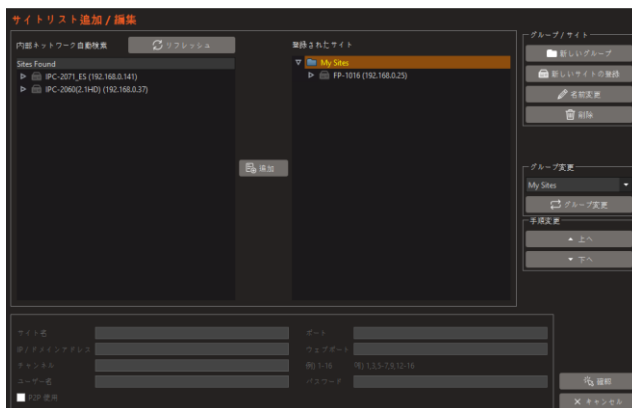


名称	説明
ズーム	In/Out
フォーカス	In/Out
アイリス	In/Out
速度	遅く、基本、早く
プリセット	プリセットの設定及び移動 (1~199)
ガードツアー	シーケンスで移動するようプリセット設定
ライブ	タイムラインを現在の時刻に移動
サイト同期化	選定されたチャンネルに基づいて、同じサイトのすべてのチャンネルを同期化します。
プレビュー	スナップショットをOn/Offします。
PTZ	PTZパネルをOn/Offします。

2. 登録

2.1 サイトリスト

2.1.1. サイトリスト追加/編集

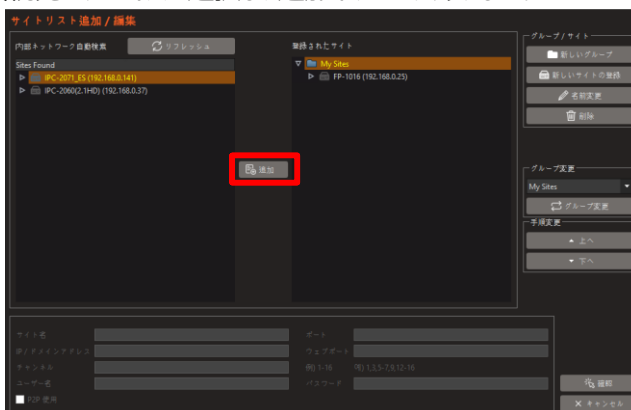


1) サイト検索機能

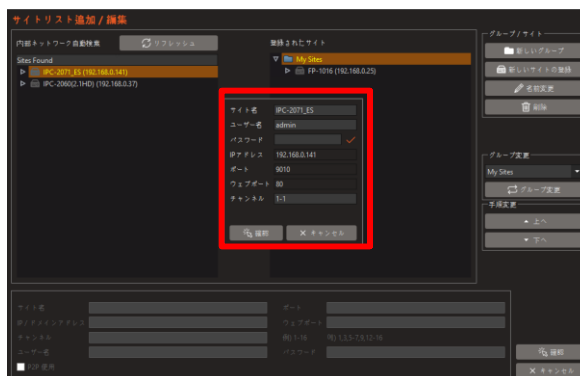
- ネットワークに接続されているすべてのデバイスを自動的に検索します。
- 新しいデバイスを更新します。

2) サイト追加機能

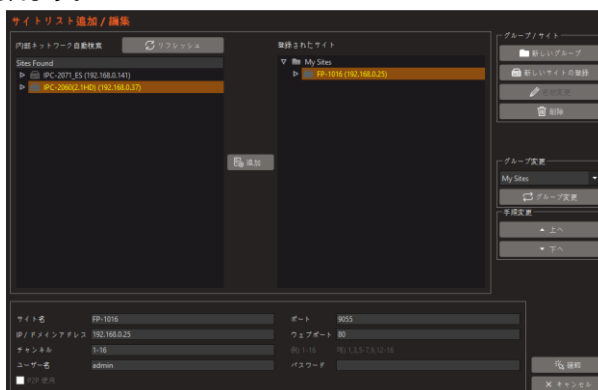
- 追加する接続先のデバイスを選択し、追加ボタンをクリックします。



- 追加ボタンを選択すると、パスワード入力ウィンドウが開きます。
- 接続するデバイスのパスワードを入力します。



- デバイス登録が成功すると、接続されたデバイスが登録済みサイトリストに表示され、デバイス情報が次のように表示されます。



3) サイト編集機能

- 変更する情報カラムをクリックします。
- 万一、チャンネル数を編集すると、ユーザーが設定したチャンネル数として表示されます。
- 編集が完了すると確認のボタンをクリックします。

2.1.2. サイト追加/編集



1) 新しいグループ

- リスト上に新しいグループを追加します。
- 'グループ位置'チェックボックスをオンにすると、既存のグループ外に新しいグループが追加されます。

2) 新しいサイトの登録

- 新しいサイトを手動で追加します。

■ P2P 使用

IP / ドメインアドレス 192.168.0.2

ポート 9010 ウェブポート 80

ユーザー ID admin パスワード

サイト名 チャンネル

MAC. バージョン

✓ 検証

✖ キャンセル

- IP/ドメインアドレス、ポート、ウェブポート、ユーザーID、パスワードを入力します。
- デバイス情報を入力したら'検証'をクリックします。ユーザーが入力した情報が正しい場合、サイト名/チャンネル/MAC./バージョン情報が表示されます。

3) 名前変更

- グループまたはサイト名を編集します。

4) 削除

- グループまたはサイトを削除します。

5) グループ変更

- グループまたはサイトを別のグループに移動します。

6) 上へ

- サイト名がリストの上に表示されます。

7) 下へ

- サイト名がリストの下に表示されます。

2.1.3. サイトリスト



1) サイトリスト

- サイトの追加編集プロセスが完了すると、サイトリストが表示されます。

2) サイトのレイアウトを開く

- レイアウト上でサイトをドラッグすると、サイトに含まれるすべてのカメラが表示されます。

3) カメラのレイアウトを開く

- Ctrlキーを押しながらマウスの左ボタンを押すか、Shiftキーを押しながら左ボタンを押して目的のカメラをクリックし、レイアウトをドラッグすると、選択したカメラが表示されます。

2.2 お気に入り

2.2.1. お気に入り



- 1) 現在の画面を‘お気に入り’メニューに追加します。
- 2) レイアウト作成後、画面でマウスの右クリック時、‘お気に入りにレイアウト追加’をクリックしてお気に入りの作成が可能です。

2.2.2. お気に入り追加



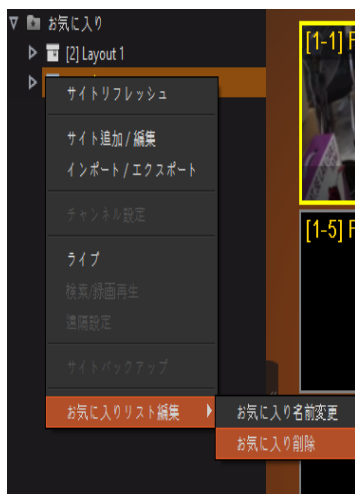
- 1) ‘お気に入りにレイアウトを追加’を選択すると、お気に入り名の編集ウィンドウがポップアップ表示されます。
- 2) 名前を入力すると、左側のパネルにお気に入り名前が表示されます。

2.2.3. お気に入りを開く



- 1) レイアウトウィンドウで作成されたお気に入りをドラッグすると、同じレイアウト名の新しいレイアウトタブが表示されます。
- 2) お気に入りウィンドウが開いている間に、カメラを追加したり、レイアウトを再配置したりできます。

2.2.4. お気に入り削除



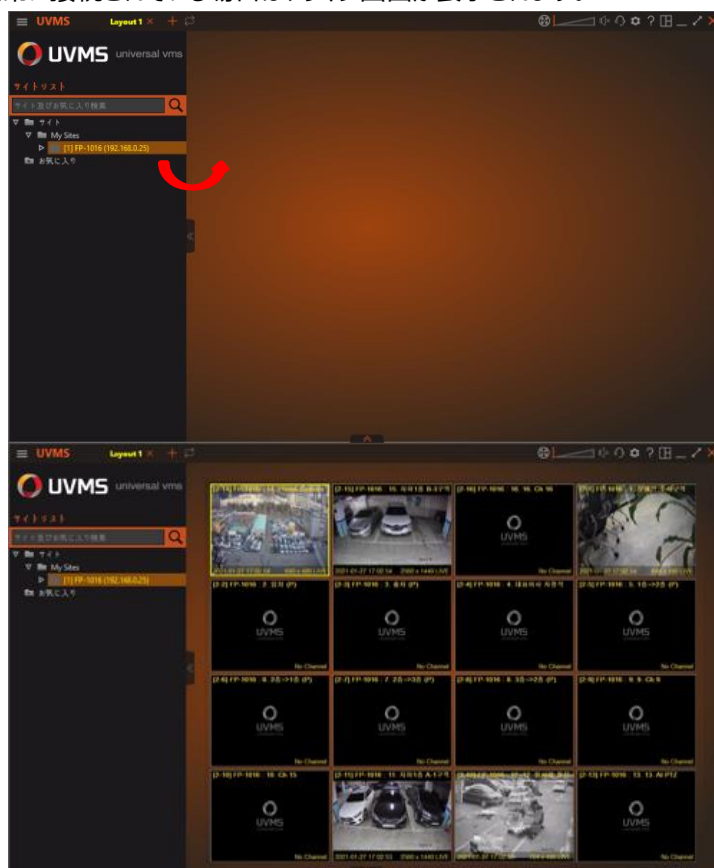
1) マウスの右ボタンでお気に入りリストのタイトルをクリックし、'お気に入りリスト編集' → 'お気に入り削除'で削除できます。

※ お気に入りの名前を変更する場合は、'お気に入り名前変更'をクリックします。

3. ライブ

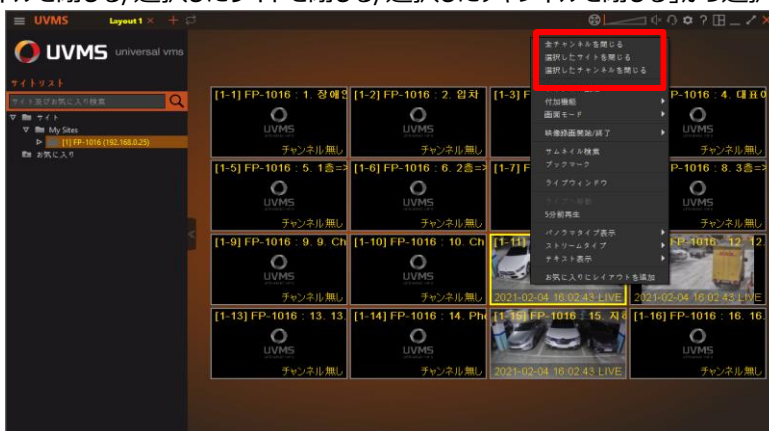
3.1 ライブ画面を開く

- 1) サイトを登録後、サイトを右のメイン画面にマウスでドラッグします。
- 2) サイトが正常に接続されている場合は、ライブ画面が表示されます。

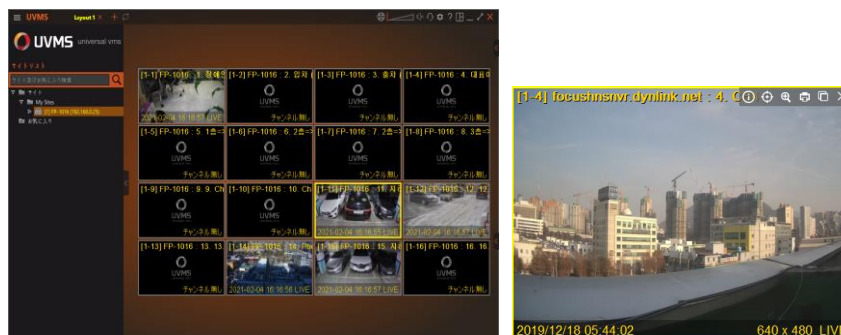


3.2 ライブ画面を閉じる

- 1) サイトを閉じるには、ライブ画面上でマウスを右クリックします。
- 2) 「全チャンネルを閉じる/選択したサイトを閉じる/選択したチャンネルを閉じる」から選択します。



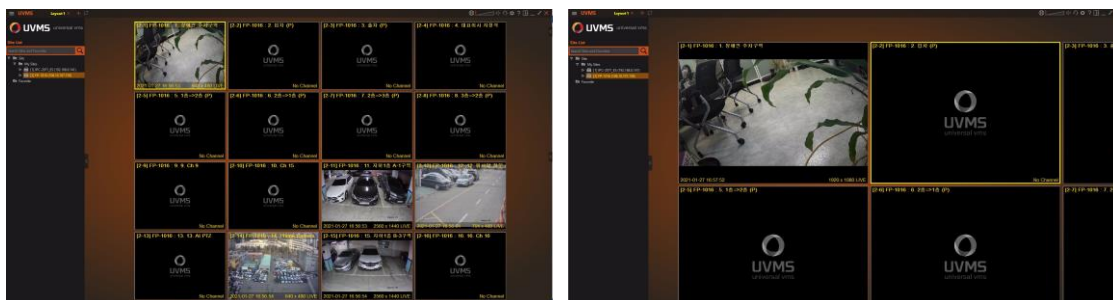
3.3 ライブ



アイコン	名称	説明
	情報	チャンネル情報
	PTZ	8方向ズームインズームアウト
	デジタルズーム	マウスのホイールを利用したデジタルズームインズームアウト
	印刷	現在のチャンネル印刷
	キャプチャー	現在のチャンネルのキャプチャー
	閉じる	チャンネルを閉じる
	選択	選択されたチャンネルが黄色に変更されます。 マウスドラッグでマルチチャンネルを選択可能です。
	チャンネル状態	現在のチャンネルの状態、PTZ、デジタルズーム、日付と時間、解像度を表示します。
	ドロップダウン	画面が小さい場合、トップメニューはドロップダウンタイプで表示されます。

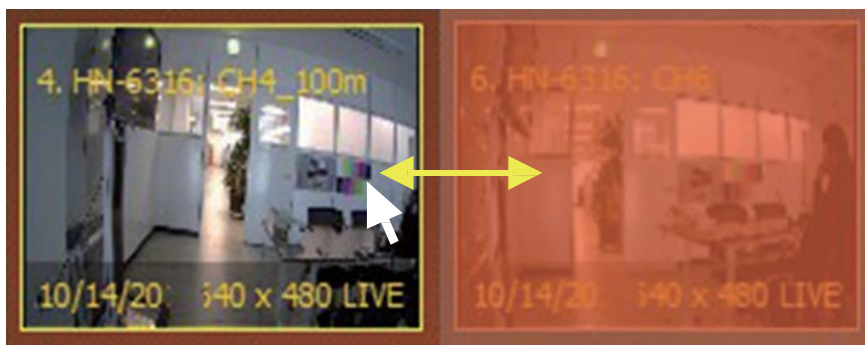
3.4 ディスプレイ

3.4.1. ズーム



- 1) マウスホイール操作でズームイン/ズームアウトを制御可能です。
 - 画面のズームインとズームアウトのためのマウスホイールをアップダウンします。
 - 画面を拡大すると、ストリームはサブからメインに変更されます。
 - ズームイン画面では、画面がズームイン状態で移動しています。
 - バックグラウンドをダブルクリックするとレイアウトが再配置されます。

3.4.2. 画面の自由な調整



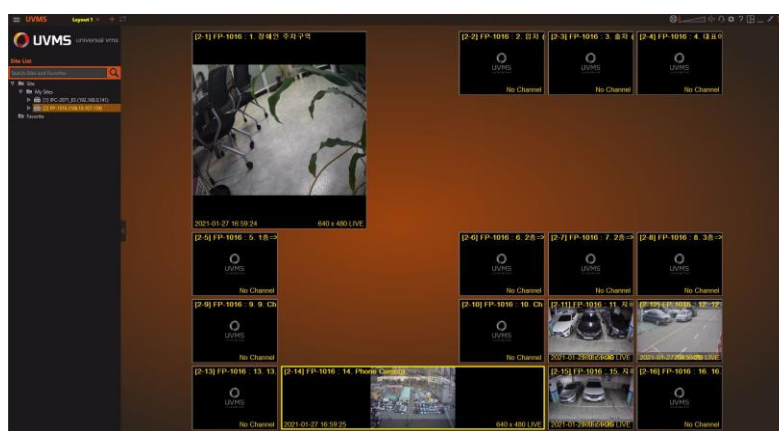
1) チャンネルスワップ

- 2つチャンネルは相互交換可能です。
- チャンネルのドラッグアンドドロップによって変更できます。



2) チャンネルの大きさ調整

- マウスカーソルが角にある場合は、カーソルが変更され、画面サイズを調整できます。



3) 自由な画面レイアウト

- 画面のサイズと位置を必要に応じて変更できます。
- デフォルトは、標準分割モードです。

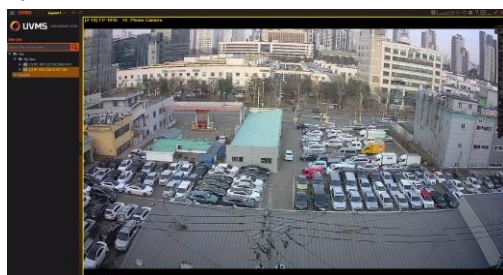
4) ディスプレイ

- マウスドラッグで複数のチャンネルを選択できます。

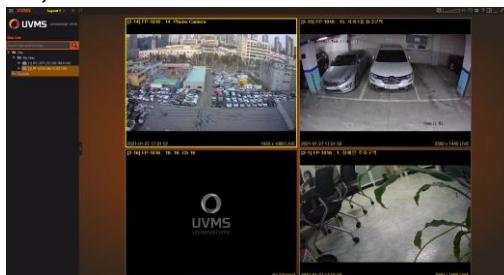
- Ctrl + マウスの左ボタンを押して複数のチャンネルを選択します。
- マウスのホイールを使用してディスプレイのサイズを拡大または、縮小できます。
- チャンネルをダブルクリックして全画面モードにできます。

3.4.3. 分割画面モード

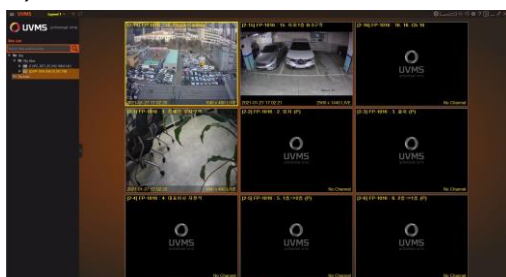
1) 1画面分割モード



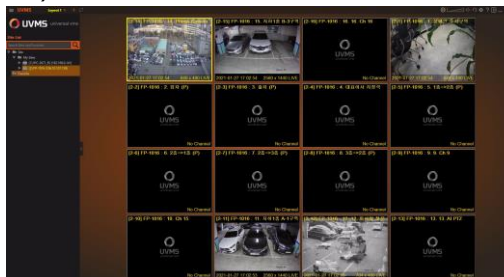
2) 4画面分割モード



3) 9画面分割モード



4) 16画面分割モード



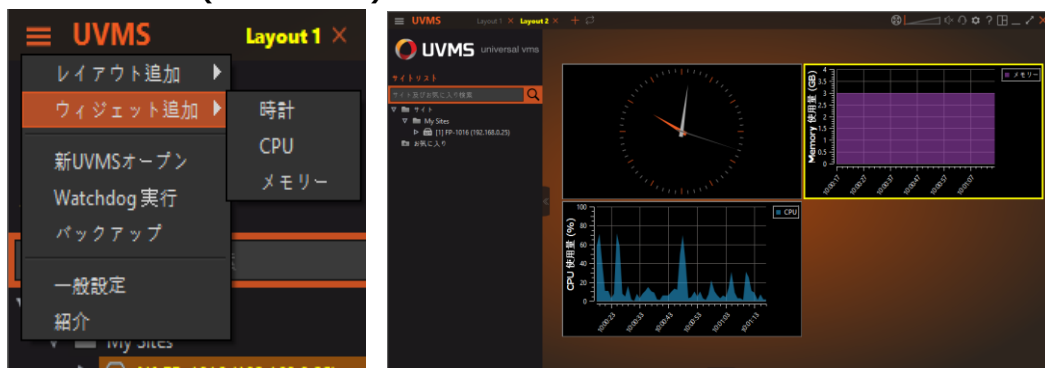
- 全画面：現在のレイアウトで全てのチャンネルを再配置します。

3.4.4. グループ



- 1) 複数のサイトが表示されている間に、マウスの左ボタンを約2〜3秒間クリックすると、サイト内のチャンネルを分類できます。枠線の色が青に変わります。

3.4.5. ウィジェット (ウィンドウ専用)

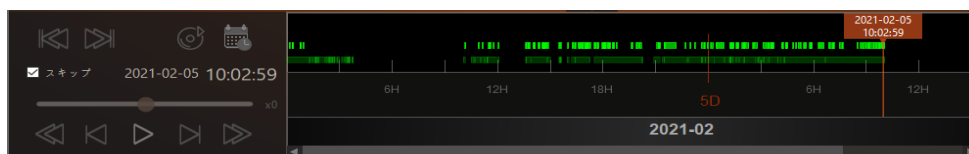


1) ウィジェット追加

- 上段のメニューで画面に時計、CPU、およびメモリーウィジェットを追加します。
- ウィジェットのサイズと位置を必要に応じて変更できます。

3.5 再生

3.5.1. 再生追加機能



1) 日付と時間

- 選択された映像の再生日付と時間を表示します。
- 録画データが無い場合は、ライブの日付と時間が表示されます。

2) 再生調整

- x(-64) 逆倍速 ~ x64 倍速再生可能
- フレームをスキップして再生できます。(スキッププレイ)
- スライダーで再生速度を制御します。
- 録画映像の最初と最後の区間で移動できます。

3) インジケーター

- 現在、選択されているチャンネルの日時を表示します。

※ Tip

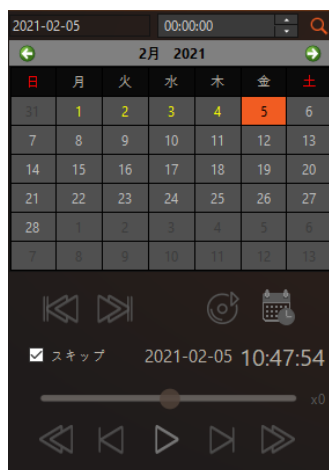
1. カメラ全体の同時再生
：チャンネル選択 → 再生 → サイト同期化
2. 全チャンネルライブ
：チャンネル選択 → 再生 → サイト同期化

4) ライブ



- 「ライブ」で現在の時間に移動します。
- 5) サイト同期化
 - オン : 全チャンネルを同期化します。(同時に全てのチャンネル調整)
 - オフ : 選択されたチャンネルのみ調整可能
- 6) プレビュー
 - プレビューのボタンを選択時、オン/オフできます。
- 7) PTZ
 - PTZ パネルをオン/オフします。

3.5.2. 再生



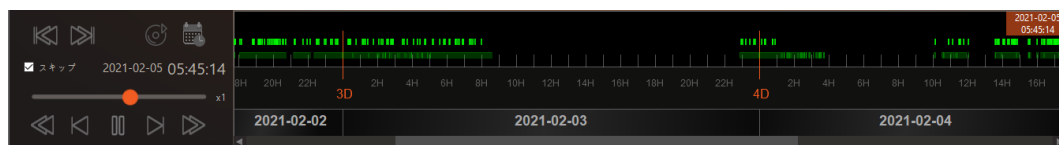
1) カレンダー

- 録画されたデータがある日付は黄色で表示されます。
- 日付と時間を選択後、検索ボタンをクリックします。
- カレンダーアイコンクリック : オン/オフ

2) 移動

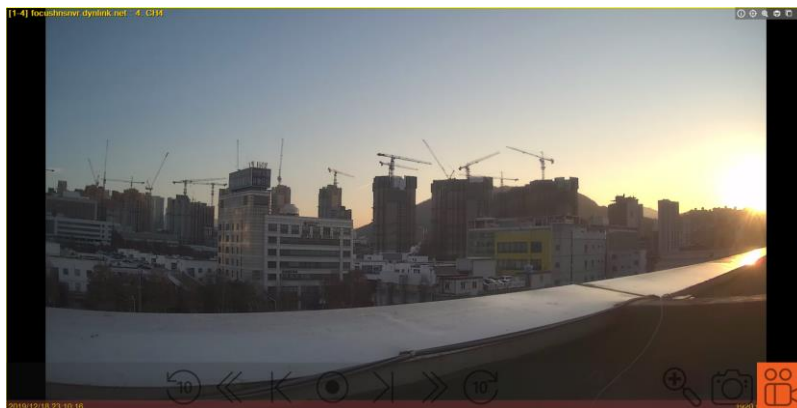
- 希望の時間帯に再生移動します。
- カレンダーで日付を選択し、開始時刻を入力して、検索アイコンをクリックします。

3) 時間表示ライン



- 録画されたデータがある場合に表示されます。
- オレンジ色 : 連続
- 緑色 : アラーム、イベント
- 赤色 : 緊急録画
- 特定の時間を選択すると、その時間の録画データが再生されます。
- 4) 時間表示ラインの拡大と縮小
 - 時間表示ライン上でマウスのホイールを操作することにより、日単位から秒単位で記録されたデータを見ることができます。
 - マウスをドラッグすると、スクロールバーを移動できます。

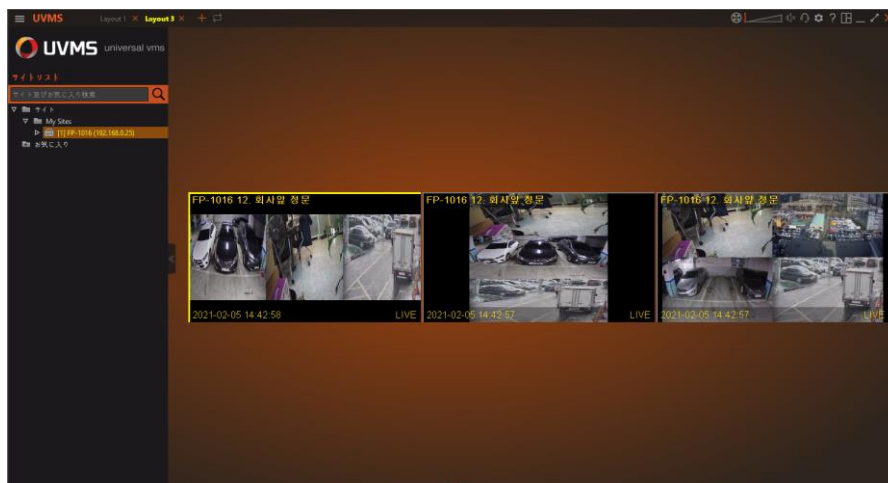
3.5.3. 再生アイコン



アイコン	名称	説明
⏮ ⏭	巻き戻し / 早送り	
⏪ ⏩	コマ戻し / コマ送り	
⏸ ▶	一時停止 / 再生	
⏮ 10 ⏭ 10	10秒スキップ	フレームを10秒スキップします。
🔍	ズーム	アイコンをクリックし、マウスをドラッグして、ズームインアウトします。元の画面が右下に表示されます。
📷	キャプチャー	現在のUVMS画面をキャプチャーします。
📹	録画	録画アイコンをクリックすると、右下に「録画中」と表示されます。アイコンをダブルクリックすると、録画データがMP4ファイルとして保存されます。

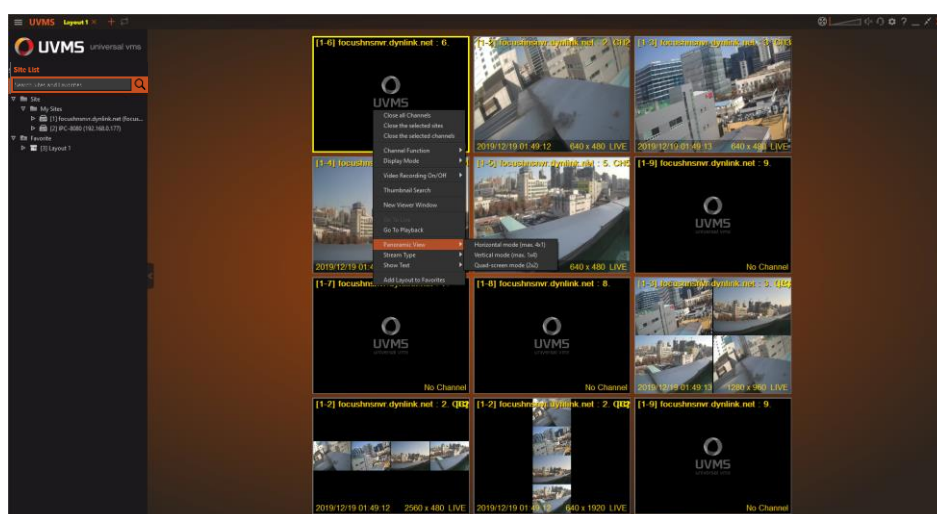
3.6 パノラマ

3.6.1. パノラマ



- 1) 最初に選択されたカメラに基づいて時間が表示されます。
- 2) すべてのカメラを組み合わせることで解像度を表示します。
- 3) 横モード、縦モード、正方形モードを使用できます。
- 4) パノラマ追加
 - － Ctrl+マウスの左ボタンを押して、4つのチャンネルを選択します。
 - － チャンネルを選択したら、マウスの右ボタンをクリックし、ポップアップメニューの「パノラマタイプ表示」をクリックします。

3.6.2. パノラマタイプ

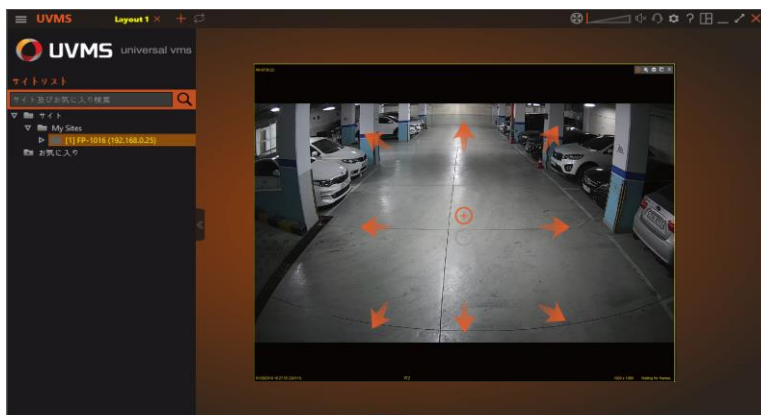


- 1) 3つのパノラマタイプ：横モード/縦モード/ 正方形モード
- 2) 最大 4個のチャンネルまで選択可能です。

横モード	縦モード	正方形モード
最大 4x1	最大 1x4	最大 4x4
		

3.7 PTZ

3.7.1. PTZ



- 1) PTZモードに移動します。
 - PTZアイコンをクリックすると、アイコンの色がオレンジ(有効化)に変わります。
- 2) PTZ 移動
 - 目的の方向にマウスをクリックすると、矢印が強調表示されます。
- 3) PTZ 速度
 - マウスを目的の方向に移動してドラッグすると、移動速度が速くなり、矢印の形が変更されます。

3.7.2. PTZ パネル



- 1) PTZ
 - 下部パネルの 'PTZ' をクリックしてPTZをオン/オフします。
- 2) ズーム
 - PTZ ズームインアウト
- 3) フォーカス
 - PTZ フォーカス制御
- 4) アイリス
 - 光量を調整します。
- 5) 速度
 - PTZ速度を設定します。(遅く、基本、早く)
- 6) プリセット
 - PTZを選択します。(1～199まで使用できます。)
- 7) プリセット Go
 - 選択した PTZプリセットに移動します。
- 8) プリセット Set
 - プリセットを配置した後、プリセット番号を選択して設定します。
- 9) ガードツアー
 - プリセットでツアーします。

3.8 右パネル



3.8.1. デバイス状態



1) デバイス状態

- UVMSに接続されているデバイスの現在の状態を表示します。

2) サイト名

- サイト名または、デバイス名

3) カメラ

- 接続されているカメラの状態をチェックします。

アイコン	説明
	映像入力
	映像無しまたは、ビデオロス
	モーション入力

4) リレー

- 接続されているリレーの状態

アイコン	説明
	接続されているリレー
	動作中のリレー

5) 録画

6) 日付/時間

- 各デバイスの日付と時間

7) HDD

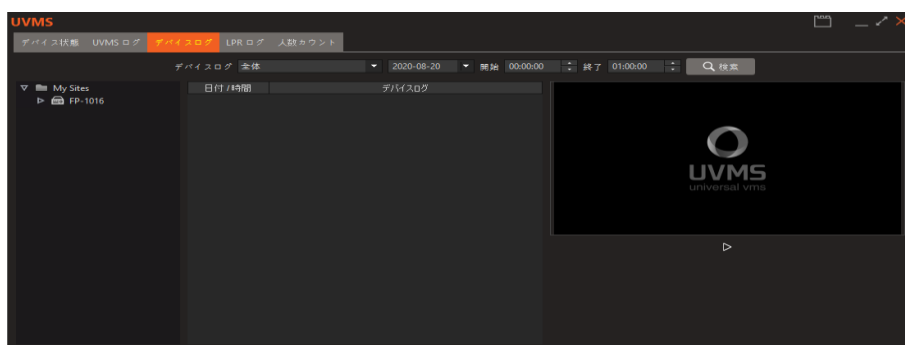
- 総容量、使用可能な容量、HDD温度

3.8.2. UVMS ログ



- 1) UVMS ログ
 - UVMS ログ記録を表示します。
 - ユーザー、日付、時間で検索可能です。
- 2) 日付/時間
 - 検索する日付と時間を選択します。
- 3) 検索
- 4) 選択した日付と時間のログ表示
- 5) CSV & hmacをエクスポートする
 - 検索したログ記録を CSVと hmacでエクスポートします。
- 6) hmac 認証
 - hmac fileが原本であることを認証します。
 - HmacとCSVが変更なしで原本の場合、証明ウィンドウが表示されます。

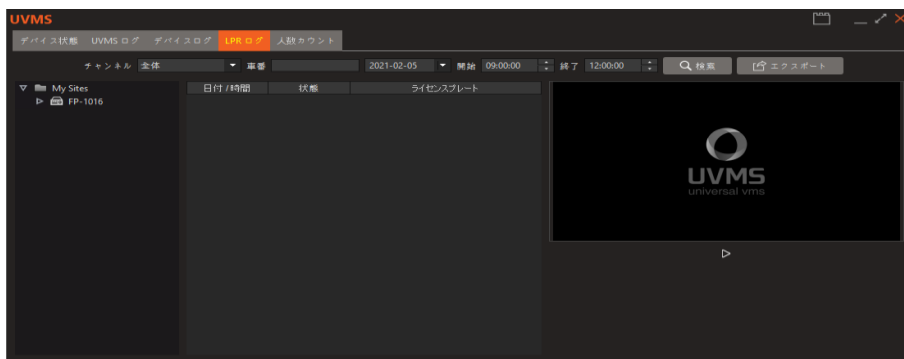
3.8.3. デバイスログ



- 1) デバイスログ
 - デバイスに登録されたログを検索します。
 - リストをダブルクリックするとスナップショットが表示され、映像を再生できます。
- 2) サイト名

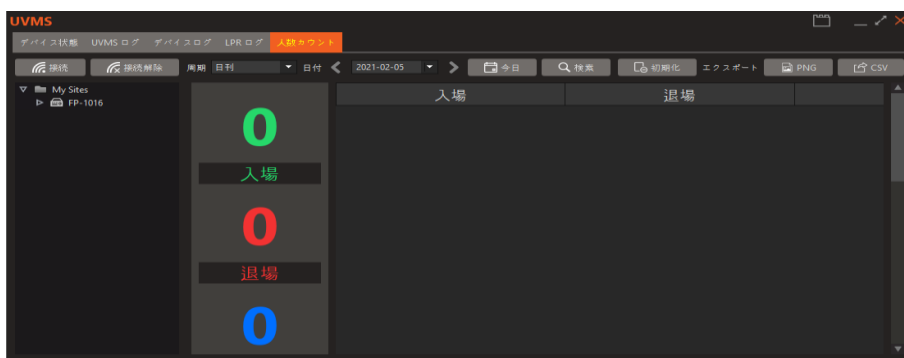
- 検索するサイトを選択します。
- 3) デバイスログ
 - 検索するイベントを選択します。
- 4) 日付と時間
 - 検索する日付と時間を選択します。
- 5) 検索
 - 検索をクリックします。

3.8.4. LPR ログ



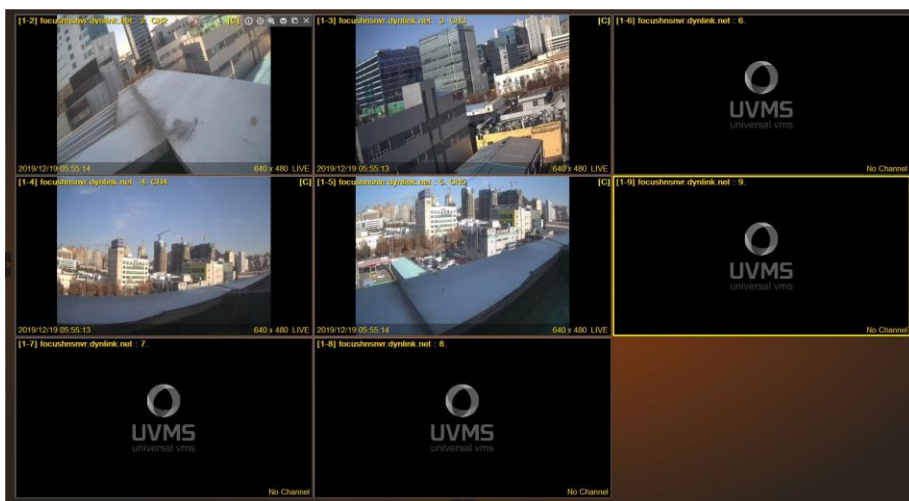
- 1) LPR(ナンバープレート)が登録されたデバイスの場合、LPR ログ検索が可能です。
- 2) デバイスの選択と時間の設定によるログ記録の検索と
特定のナンバープレートを入力してログ検索も可能です。
- 3) 静止画の右下にある再生アイコンをクリックすると、映像を再生できます。
- 4) 登録された車の番号はログとして残ります。

3.8.5. 人数カウント



- 1) 人数カウントカメラが接続されている場合、人数カウントログの検索が可能です。
- 2) ログを日単位、週単位、月単位、年単位で検索が可能です。
- 3) 人数カウントログを PNGまたは、CSV fileでエクスポートできます。

3.8.6. 全画面

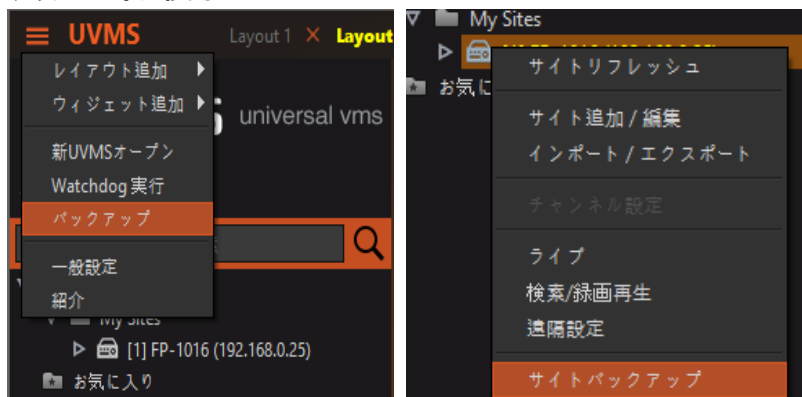


- 1) UVMSを全画面に変更します。
- 2) 全画面モードの場合、チャンネル画面はパネルが無い画面に表示されます。

4. バックアップ

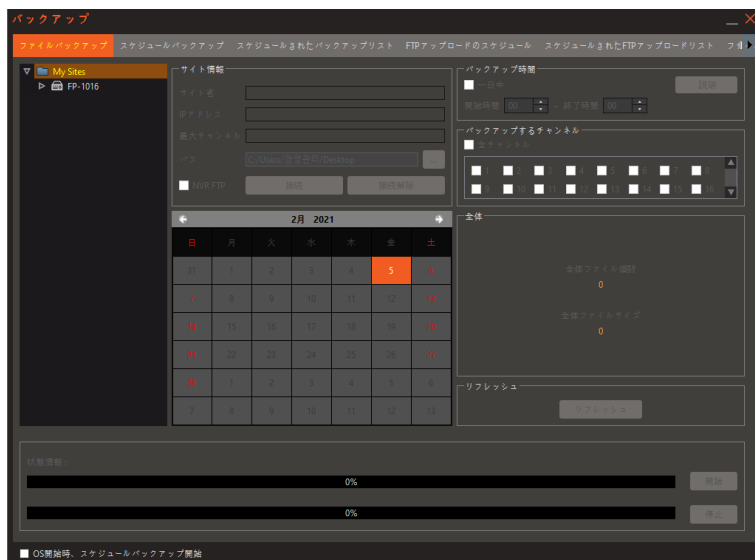
4.1 バックアップダイアログ

4.1.1. バックアップモードに移動



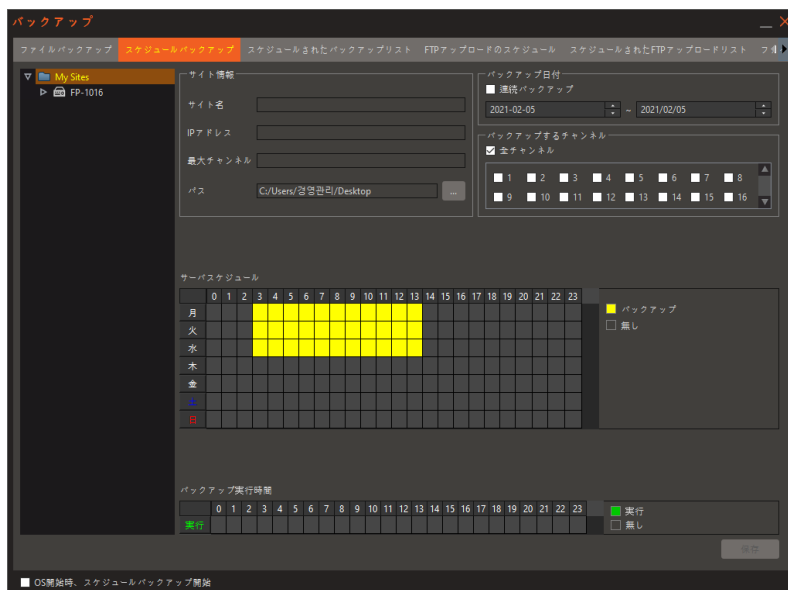
- 1) バックアップモードを開く
 - UVMSのトップメニュー(☰)で「バックアップ」を、または、サイトリストでマウス右クリックメニュー中、「サイトバックアップ」をクリックするとバックアップウィンドウが表示されます。

4.2 ファイルバックアップ



- 1) ファイルバックアップ
- 2) バックアップ時間
 - バックアップする時間を選択します。
 - ‘一日中’を選択すると、終日(24時間)が含まれます。
- 3) カレンダー
 - 録画されたデータがある日付は緑色で表示されます。
 - バックアップする日を選択します。
- 4) 全体
 - 全体ファイルの個数および全体ファイルのサイズ情報が表示されます。
- 5) リフレッシュ
 - ファイルバックアップのステータスを更新します。
- 6) 状態情報
 - バックアップが開始されると、ファイルのダウンロードの状態が表示されます。

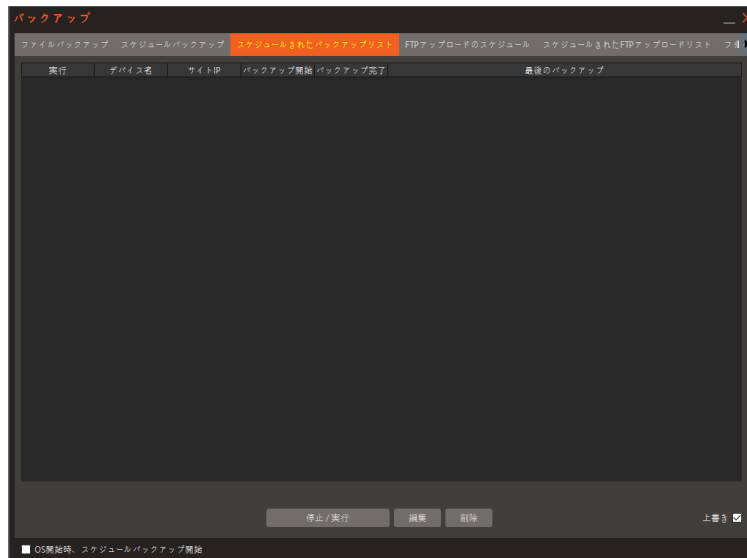
4.3 スケジュールバックアップ



- 1) My Sites
 - UVMSに登録されたサイトリストが表示されます。
- 2) サイト情報
 - 現在のサイト情報が表示されます。
 - ファイル保存パスは修正可能です。
- 3) バックアップ日付
 - バックアップする日付を選択します。
 - 連続バックアップを選択時、バックアップ開始日から現在まで指定できます。
- 4) バックアップするチャンネル
 - 全チャンネル：全チャンネルを選択します。
 - バックアップするチャンネルを選択します。
- 5) サーバスケジュール
 - バックアップする日付と時間を設定します。
 - バックアップする区間はドラッグまたクリックによって設定され、黄色で表示されます。
- 6) バックアップ実行時間
 - バックアップが実行される時間を設定します。
 - バックアップ実行時間はドラッグまたクリックによって設定され、緑色で表示されます。
 - スケジュールバックアップモードで、PCのバックアップ時間を設定します。
(バックアップが実行されている間、PCの電源は入っている必要があります。)
- 7) 保存
 - バックアップ設定完了後に「保存」をクリックすると、「スケジュールされたバックアップリスト」タブに移動され、バックアップ設定データが保存されます。

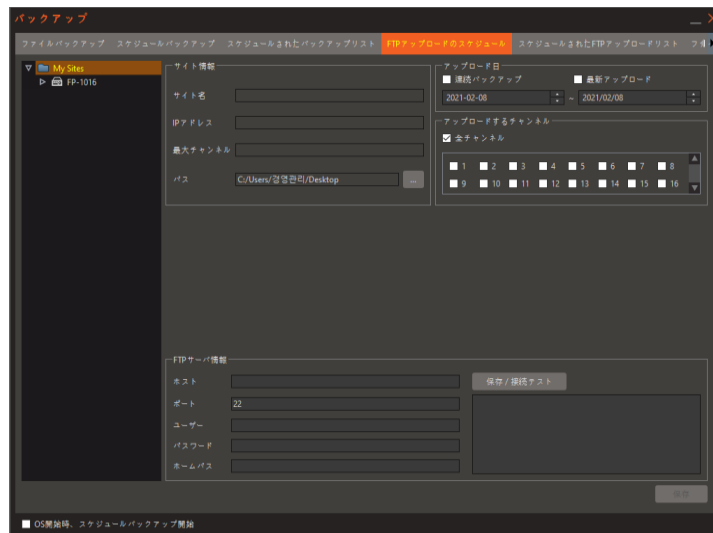
- '保存'をクリックするとすぐにバックアップが開始されます。
- 8) OS開始時、スケジュールバックアップ開始
 - OS開始時、バックアップ開始を On/Offします。

4.4 スケジュールされたバックアップリスト



- 1) スケジュールされたバックアップリスト
 - デバイスに保存されているスケジュールバックアップリストを表示します。
 - スケジュールバックアップが設定されている場合、バックアップリストの状態を確認できます。
 - リストをダブルクリックすると、保存パスが開きます。
- 2) 停止/実行
 - バックアップ時の動作状態を設定します。
 - アイコンとテキストで表示されます。
- 3) 編集
 - 保存されたリストを編集します。
- 4) 削除
 - 保存したリストを削除します。
- 5) 上書き
 - バックアップ上書きを On/Offします。

4.5 FTPアップロードのスケジュール



- 1) スケジュールされたFTPアップロード機能は、複数のサイトの安定したバックアップのためにサポートされています。

※ 注意) スケジュール FTPアップロード機能を使用するには、FTPサーバがバックアップ PCで動作している必要があります。

- 2) サイト情報

- 現在サイト情報を表示します。
- パスは修正可能です。

- 3) アップロード日

- アップロード日を選択します。
- ‘連続バックアップ’にチェックすると、バックアップ開始日から現在まで指定できます。
- ‘最新アップロード’にチェックすると、前日から開始され連続バックアップのように処理されます。

- 4) アップロードするチャンネル

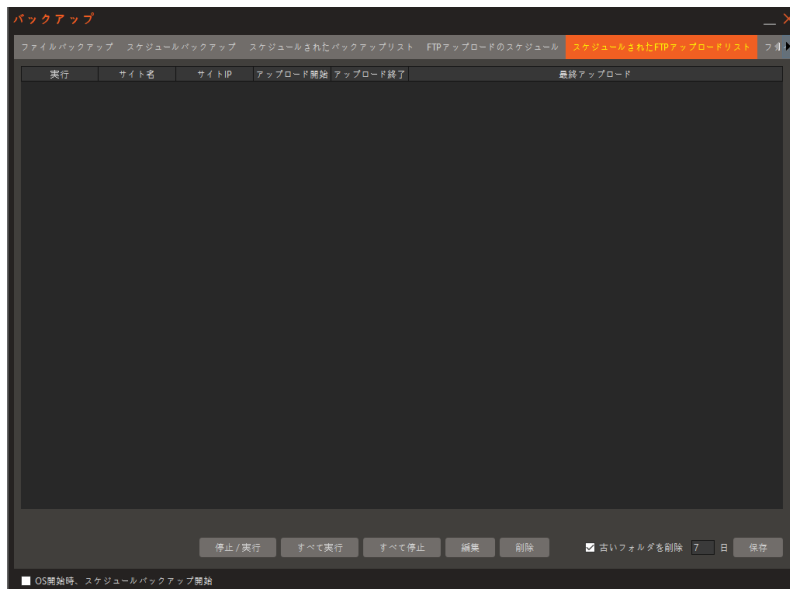
- 全チャンネル：全チャンネルを選択します。
- バックアップするチャンネルを選択します。

- 5) FTPサーバ情報

- ホスト：バックアップするサーバのIPアドレスを入力します。
- ポート：デフォルトポートは“22”です。制限がある場合は、別の番号を入力します。
- ユーザー：FTPサーバID
- パスワード：FTPサーバパスワード
- ホームパス：FTPのホームパスを設定します。

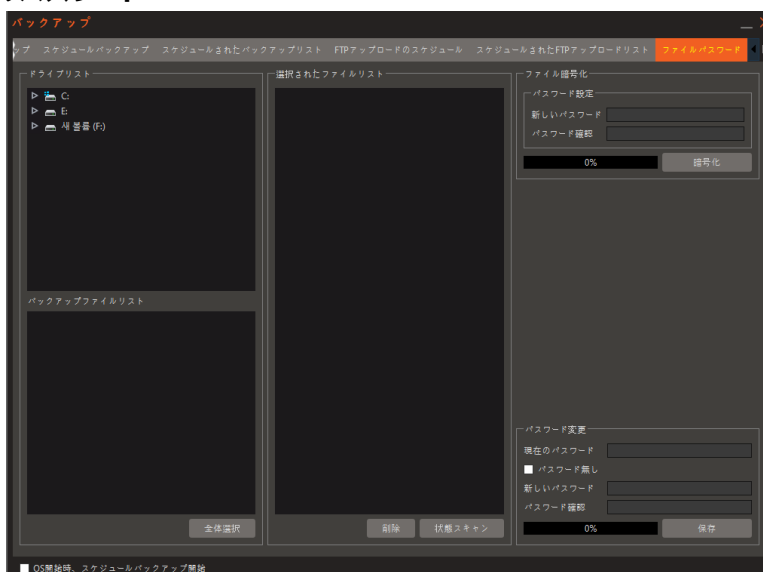
※ 全ての情報を入力した後、保存/接続テストを実施して FTPサーバとの接続状態を確認してください。

4.6 スケジュールされたFTPアップロードリスト



- 1) 最後にダウンロードしたファイルは表示されますが、最後にアップロードされたデータの時間は表示されません。
- 2) 古いフォルダを削除
 - 設定された日数より古いデータを削除します。(デフォルトは7日、180日まで設定可能)
 - 基本的にHDDの空き容量の 5%が予約されています。
 - 設定された日数内であっても、記録領域が不足している場合には、記録時間が古いデータを削除します。

4.7 ファイルパスワード



- 1) バックアップファイルリスト
 - バックアップされたファイルのリストを表示します。
- 2) 選択されたファイルリスト
 - 暗号化するファイルを選択すると、そのファイルがリストに表示されます。
 - 'パスワードステータス'には現在のファイルの状態が表示されます。
- 3) ファイル暗号化
 - PC に保存されているバックアップファイルにパスワードを設定します。(複数のファイルを使用可能)
- 4) パスワード変更
 - パスワードの削除または、変更できます。

4.8 録画データバックアップ



- 1) 録画データバックアップ
 - バックアップ開始時間と終了時間を設定すると、録画データバックアップメニューがポップアップされます。
- 2) バックアップ設定
 - 現在、マウスが位置している場所に '開始時点' と '終了時間' を設定します。
 - 自動的に日付と時間が入力されます。
 - また、マウスボタンを右にドラッグして範囲を指定します。
(短時間のバックアップに推奨します。)

3) バックアップ設定初期化

- バックアップ設定を初期化します。

4) デバイス情報

- 現在のデバイスの情報を表示します。
- 保存パスを指定できます。

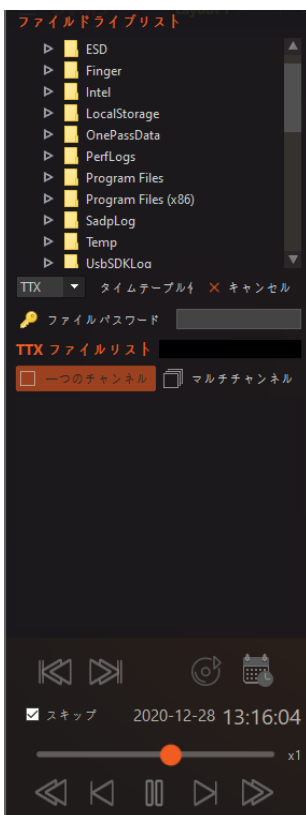
5) バックアップ設定

- 手動でチャンネルを選択してバックアップと設定を行うことができます。
- 日付と時間が増え変わると、それに適じて開始と終了の表示が移動します。

6) バックアップ状態

- バックアップ開始及びバックアップ進行状態を表示します。

4.9 バックアッププレイヤー



1) バックアッププレイヤー

- 下段のパネルでバックアッププレイヤーアイコン()選択時、ファイルリストウィンドウが表示されます。

2) TTX ファイルリスト

- 再生するファイルを選択します。
- ファイルを選択すると、TTX ファイルが作成されます。次に、UVMS を使用してファイルをダブルクリックするとファイルを再生できます。

3) タイムテーブルの作成

- UVMS で使用する SSF ファイルを TTX ファイルに変更します。

5. 画面 / 映像録画

5.1 画面録画

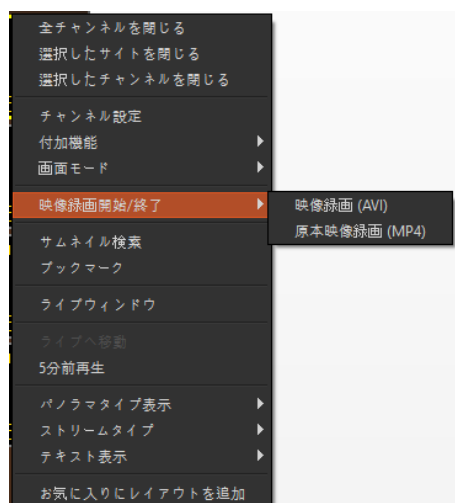
画面録画ボタンを使用して画面を録画できます。‘画面録画’ボタンをもう一度クリックすると、画面録画ファイルのファイルパスを設定することができます。

	
画面録画無効化	画面録画有効化

5.2 映像録画

選択したチャンネルの映像をMP4または、AVIファイルとして録画できます。録画が有効になると、画面の下部に‘録画中’のマークが表示されます。

‘原本映像録画(MP4)’または、‘映像録画(AVI)’をもう一度クリックすると、録画完了します。



6. サムネイル検索

分割画面モードで録画された映像を1時間単位、3分単位、または4秒単位で検索します。

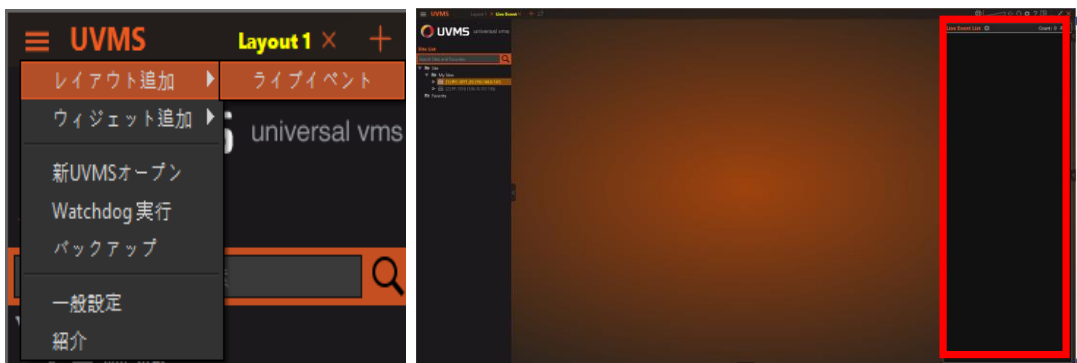


7. レイアウト

1) レイアウト追加

- 一般的なレイアウトのように複数のレイアウトタブを開くことができ、現在のレイアウトでモニタリングされているチャンネルのイベント録画が収集されます。
- レイアウトタイプ
 1. デフォルト: デフォルトで開くモニタリングレイアウト
 2. ライブイベント: 一般なイベントリストを使用したレイアウト

7.1 ライブイベント



1) ライブイベントレイアウト

- UVMS で “一般イベント”をすぐに確認できます。
- イベントは、ライブイベントレイアウトで開かれたチャンネルのライブイベントリストに収集されます。

2) ライブイベントリスト

- イベント名、デバイス名、チャンネル、イベント発生時刻、およびイベント映像を確認できます。
- リストに保存するイベントの数を制限できます。

- 再生ボタンをクリックしてイベント映像を再生すると、モニタリング画面に追加のチャンネルが開き、イベント発生時の映像が再生されます。
 1. 1 回クリック: イベント映像再生
 2. 2 回クリック: 拡大モードを使用したイベント映像再生

8. ウォッチドッグ実行

上段メニューには、UVMSログイン情報を入力してログアウトを防止する ウォッチドッグ実行メニューがあります。



- 1) UVMSが異常終了した場合は、ウォッチドッグ実行機能を実行して終了し、再実行します。
- 2) UVMSをオンにすると、オプションが有効になるとすぐに起動します。

9. 一般設定

9.1 プログラム設定



- 1) スキン
 - スキンタイプを設定します。(グレーオレンジ、ブルースカイ、ブラックレッド、ネイブースカイ)
- 2) 言語
 - UVMS 言語を設定します。(日本語以外の言語を選択できます。)
- 3) ディスプレイ
 - デフォルト映像仕様を設定します。
 - 基本ディスプレイと高画質ディスプレイの中で設定可能です。
- 4) ハードウェア加速デコーディング
 - 入力されるカメラが H.264 コーデックを使用する方式であればソフトウェアデコーディングを使用し、H.265 コーデックを使用する方式であればハードウェア加速デコーディング使用にチェックします。
- 5) 自動
 - 自動ログイン: UVMS が再起動するとスプラッシュ画面のみ表示されます。
 - 自動クローズ: UVMS を閉じてもポップアップしません。
 - 最後の接続ビューを表示: 最後に接続したレイアウト画面を開きます。(UVMS を閉じる前のレイアウト)
- 6) ツール
 - バックアッププレイヤーを開きます。
 - バックアッププレイヤーエクスポートします。
 - マスキングツールを開きます。

9.2 一般設定



1) エクスポート

- デフォルトパスとバックアップパスを指定します。

2) 双方向オーディオ

- デバイス: 全てのデバイスに双方向オーディオ
- チャンネル: 選択されたチャンネル専用の双方向オーディオ

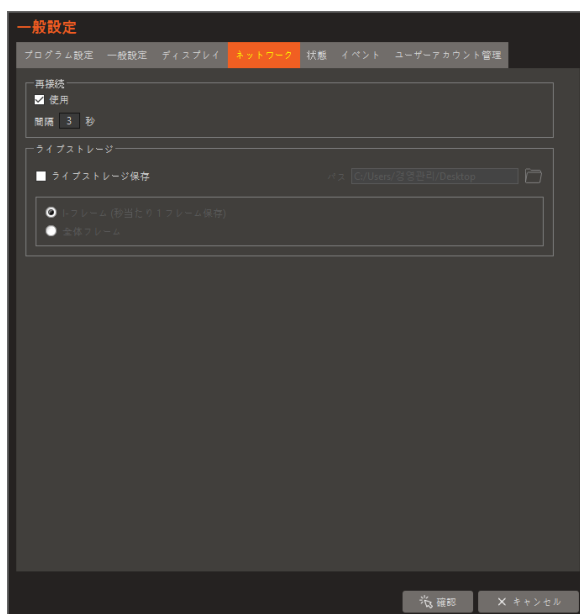
9.3 ディスプレイ

The screenshot shows the 'General Settings' (一般設定) window with the 'Display' (ディスプレイ) tab selected. The settings are as follows:

- 基本画面比率** (Basic Aspect Ratio): 16:9
- 基本ストリームタイプ** (Basic Stream Type): 自動ストリーム (Auto Stream)
- 映像を満たす** (Fill Image): ☒
- 余白** (Margins):
 - 上方余白: 8 px
 - 下方余白: 15 px
 - 左側余白: 20 px
 - 右側余白: 20 px
 - セル余白: 3 px
- サイズ選択** (Size Selection):
 - フォント: 基本
- 日付/時間形式** (Date/Time Format):
 - 日付形式: 年-月-日
 - 時間形式: 24時間
- シーケンス** (Sequence):
 - 間隔: 5 秒 (5~3600)
- テキスト表示** (Text Display):
 - ☒ サイト名
 - ☒ チャンネルタイトル
 - ☒ チャンネルモード (ライブまたは、録画/録画再生)
 - ☒ 日付/時間
 - ☐ 解像度
 - ☐ FPS (日付/時間がチェックされている必要があります。)
 - ☒ 上段テキスト背景色
 - ☒ 下段テキスト背景色

- 1) 基本画面比率
 - チャンネルの基本比率を設定します。
 - 基本、4:3、16:9 の3タイプの比率があります。
 - 映像を満たす: チェックをすると画面に映像を満たします。
- 2) 基本ストリームタイプ
 - 基本ストリームを設定します。
 - 自動ストリーム、最初のストリーム、2 番目ストリームがあります。
- 3) 余白
 - チャンネル余白をチャンネルに合わせて調整します。
- 4) サイズ選択
 - チャンネルのタイトルフォントサイズを調整します。
- 5) 日付/時間形式
 - 年-月-日、月-日-年の2つの形式があります。
 - 時間形式: (現在は無効となっています。)
- 6) シーケンス
 - シーケンス時間の間隔を設定します。(5~3600 秒)
- 7) テキスト表示
 - チャンネルに表示される情報テキストを選択します。

9.4 ネットワーク



1) 再接続

- 接続を再試行する時間の設定

2) ライブストレージ

- ライブイメージを I-フレームまたは全体フレームとして保存するためのライブストレージを設定します。

9.5 状態



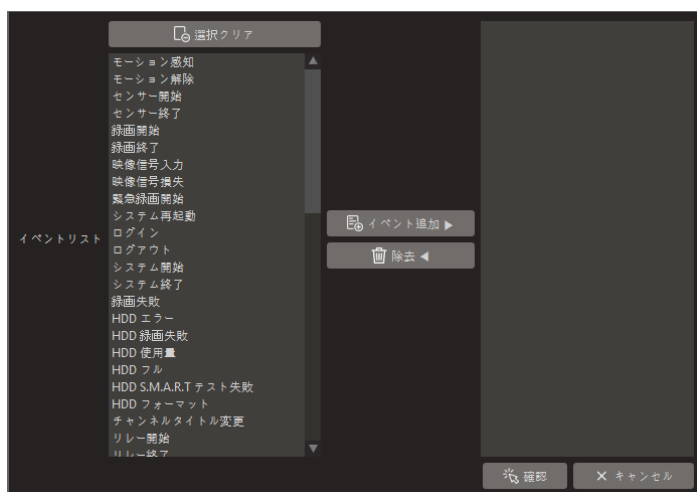
1) デバイス状態設定

- 状態設定のチェック周期を設定します。
- 2) 映像信号損失画面
- ビデオロスが発生した場合は、画面に'ビデオロス'と表示されるように設定できます。

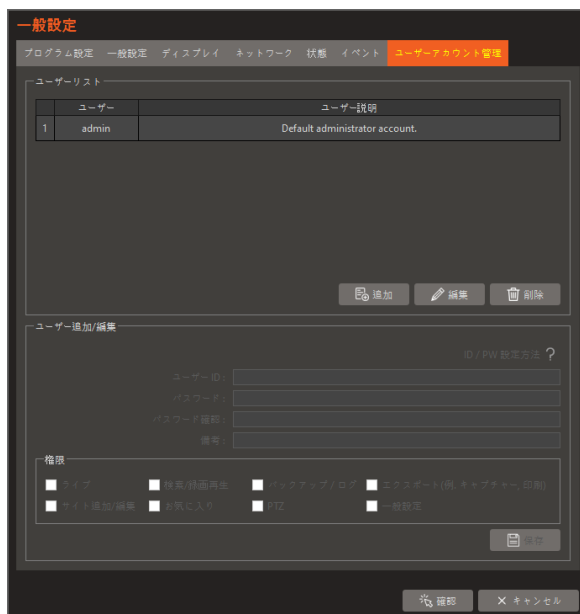
9.6 イベント



- 1) イベント発生時、画面が点滅
- イベント発生時にチャンネルに表示されるアラーム色の設定
 - 画面の点滅時間の設定
- 2) ライブイベントリスト
- 最大 56件のイベントをサポートします。(イベントのタイプは追加と変更可能です。)



9.7 ユーザーアカウント管理



- 1) ユーザーアカウント管理
 - ユーザーアカウント管理にアクセスできるのは 'admin' アカウントのみです。
- 2) ユーザーリスト
 - 現在のユーザーリストと説明
- 3) ユーザー追加/編集
 - ユーザーアカウント追加または編集
- 4) ユーザー削除
 - ユーザーアカウントの削除
- 5) 権限
 - 各ユーザーアカウントの権限の設定

<メ>